

病院事業業務状況報告書

令和6年5月31日

国民健康保険山城病院組合

1 令和5年度下期の事業概況

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、日常生活・社会活動については、ほぼコロナ禍前の状況を取り戻しつつある中、様々な疾病を抱える患者さまや高齢の患者さまなどの重症化を防ぐため、引き続き来院時の検温・マスク着用、面会制限等の感染対策を徹底した上で医療提供を行いました。

患者数は、入院患者数延べ44,156人(1日平均241.3人)、外来患者数延べ65,361人(1日平均549.3人)となりました。対前年度比較では、入院患者数は1,288人の増となりましたが、外来患者数については、2,892人の減となりました。

入院診療では、引き続き救急医療体制の強化等による患者数の増加に努め、外来診療では、地域医療支援病院としての役割を果たすべく、病状が落ち着いた患者さまについては、地域の診療所への紹介を推進しております。

患者数実績表は、第1表のとおりです。

第1表

患者数実績表

(単位:人)

項 目			予定患者数	実績患者数	達成率(%)	差 引 (実績-予定)	
患 者 数	延患者数	入院患者	5年度下期	50,874	44,156	86.8	△ 6,718
		前年度下期	45,500	42,868	94.2	△ 2,632	
		差 引 (当年度-前年度)	5,374	1,288	-	-	
	外来患者	5年度下期	68,425	65,361	95.5	△ 3,064	
		前年度下期	69,000	68,253	98.9	△ 747	
		差 引 (当年度-前年度)	△ 575	△ 2,892	-	-	
1日平均	入院患者	5年度下期	278.0	241.3	86.8	△ 36.7	
		前年度下期	250.0	235.5	94.2	△ 14.5	
		差 引 (当年度-前年度)	28.0	5.8	-	-	
	外来患者	5年度下期	575.0	549.3	95.5	△ 25.7	
		前年度下期	575.0	568.8	98.9	△ 6.2	
		差 引 (当年度-前年度)	0.0	△ 19.5	-	-	

2 令和5年度下期の経理状況

収益的収支では、医業収益が3,883,593千円、医業外収益が607,601千円、居宅介護支援事業収益が4,594千円で、総収益4,495,788千円、医業費用が4,568,440千円、医業外費用が361,232千円、居宅介護支援事業費用が9,024千円、病院組合管理費用が7,901千円、特別損失が15,667千円で、総費用4,962,264千円となり、差引466,477千円の純損失となりました。

前年度同期と比較すると、収益では、入院収益が213,994千円の減、外来収益が30,671千円の減となったこと等により、医業収益が234,942千円(5.7%)の減となりました。また医業外収益は新型コロナウイルス感染症対策関連補助金の減少等により249,893千円(29.1%)の減となり、収益全体では482,569千円(9.7%)の減となりました。

一方、費用では、給与費が120,490千円の増、材料費が6,382千円の減、経費が68,723千円の減等により、医業費用が54,236千円(1.2%)の増となりました。また医業外費用は25,018千円(6.3%)の減、特別損失が2,467千円(18.7%)の増となり、総支出額では35,007千円(0.7%)の増となりました。

また、収益的収支構成表は第2表、損益計算書は第3表、貸借対照表は第4表のとおりです。

第2表

令和5年度下期 病院事業収益の収支構成表

(単位:円)

科 目		令和5年度 (A)		令和4年度 (B)		比 較	
		金 額	総支出 対比率	金 額	総支出 対比率	増 減 (A)-(B)	(A)-(B) /(B)
収 入	医業収益	3,883,592,807	% 78.3	4,118,534,705	% 83.5	△ 234,941,898	△ 5.7
	入院収益	2,463,737,848	49.7	2,677,731,910	54.3	△ 213,994,062	△ 8.0
	外来収益	1,249,139,361	25.2	1,279,810,065	26.0	△ 30,670,704	△ 2.4
	その他医業収益	144,235,598	2.9	134,446,730	2.7	9,788,868	7.3
	他会計繰入金	26,480,000	0.5	26,546,000	0.5	△ 66,000	△ 0.2
	医業外収益	607,601,125	12.3	857,494,149	17.4	△ 249,893,024	△ 29.1
	他会計繰入金	152,682,000	3.1	159,939,000	3.2	△ 7,257,000	△ 4.5
	補助金	279,553,663	5.6	519,812,500	10.5	△ 240,258,837	△ 46.2
	長期前受金戻入	85,651,948	1.7	76,783,232	1.6	8,868,716	11.6
	資本費繰入収益	62,330,000	1.3	54,887,000	1.1	7,443,000	13.6
	その他医業外収益	27,383,514	0.6	46,072,417	0.9	△ 18,688,903	△ 40.6
	居宅介護支援事業収益	4,593,742	0.1	2,327,548	0.0	2,266,194	97.4
	特別利益	0	0.0	0	0.0	0	-
	計	4,495,787,674	90.6	4,978,356,402	101.0	△ 482,568,728	△ 9.7
	支 出	医業費用	4,567,700,136	92.1	4,514,204,488	91.6	53,495,648
給与費		2,702,785,619	54.5	2,582,295,577	52.4	120,490,042	4.7
材料費		1,047,619,648	21.1	1,054,001,195	21.4	△ 6,381,547	△ 0.6
経費		561,719,845	11.3	631,182,412	12.8	△ 69,462,567	△ 11.0
減価償却費		244,972,240	4.9	231,159,296	4.7	13,812,944	6.0
資産減耗費		2,870,545	0.1	8,416,050	0.2	△ 5,545,505	△ 65.9
研究研修費		7,732,239	0.2	7,149,958	0.1	582,281	8.1
医業外費用		361,232,182	7.3	386,153,765	7.8	△ 24,921,583	△ 6.5
支払利息及び 企業債取扱諸費		27,106,660	0.5	30,189,301	0.6	△ 3,082,641	△ 10.2
その他医業外費用		334,125,522	6.7	355,964,464	7.2	△ 21,838,942	△ 6.1
居宅介護支援事業費用		9,023,808	0.2	5,702,047	0.1	3,321,761	58.3
病院組合管理費用		7,901,173	0.2	7,997,445	0.2	△ 96,272	△ 1.2
特別損失		15,667,000	0.3	13,200,000	0.3	2,467,000	18.7
計		4,961,524,299	100.0	4,927,257,745	100.0	34,266,554	0.7
純 損 益	△ 465,736,625		51,098,657		△ 516,835,282	-	

第3表

令和5年度下期 病院事業損益計算書
(令和5年10月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

区 分	金 額		
1 医業収益			
(1) 入院収益	2,463,737,848		
(2) 外来収益	1,249,139,361		
(3) その他医業収益	144,235,598		
(4) 他会計繰入金	<u>26,480,000</u>	3,883,592,807	
2 医業費用			
(1) 給与費	2,702,785,619		
(2) 材料費	1,047,619,648		
(3) 経費	561,719,845		
(4) 減価償却費	244,972,240		
(5) 資産減耗費	2,870,545		
(6) 研究研修費	<u>7,732,239</u>	<u>4,567,700,136</u>	
医業損失			684,107,329
3 医業外収益			
(1) 受取利息配当金	239,690		
(2) 他会計繰入金	152,682,000		
(3) 補助金	279,553,663		
(4) 負担金交付金	3,711,000		
(5) 患者外給食収益	0		
(6) 長期前受金戻入	85,651,948		
(7) 資本費繰入収益	62,330,000		
(8) その他医業外収益	<u>23,432,824</u>	607,601,125	
4 居宅介護支援事業収益	4,593,742	4,593,742	
5 医業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	27,106,660		
(2) 患者外給食材料費	995,710		
(3) 消費税及び地方消費税	14,376,000		
(4) 雑損失	314,588,632		
(5) 諸支出金	0		
(6) 長期前払消費税勘定償却	3,634,427		
(7) その他医業外費用	530,753	361,232,182	
6 居宅介護支援事業費用	9,023,808	9,023,808	
7 病院組合管理費用	<u>7,901,173</u>	<u>7,901,173</u>	234,037,704
経常利益			△ 450,069,625
8 特別利益	<u>0</u>	0	
9 特別損失	<u>15,667,000</u>	<u>15,667,000</u>	△ 15,667,000
当期純利益			△ 465,736,625
前期繰越剰余金			236,637,312
その他未処分利益 剰余金変動額			0
当期末処理剰余金			<u>△ 229,099,313</u>

第4表

令和5年度 病院事業貸借対照表
(令和6年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	6,575,526,492	3 固定負債	2,459,816,649
(1)有形固定資産	6,275,551,905	(1)企業債	2,454,438,749
イ 土地	210,382,700	(2)リース債務	5,377,900
ロ 建物	10,746,956,728	4 流動負債	1,447,952,241
建物減価償却累計額	5,805,144,431	(1)企業債	646,148,911
ハ 建物附属設備	532,054,833	(2)リース債務	1,768,800
建物附属設備減価償却累計額	201,668,431	(3)未払金	464,129,853
ニ 器械備品	2,449,707,392	(4)引当金	304,200,000
器械備品減価償却累計額	1,667,701,387	(5)その他流動負債	31,704,677
ホ 車両	8,151,975	5 繰延収益	1,454,300,618
車両減価償却累計額	5,936,832	(1)長期前受金	3,238,126,510
ヘ リース資産	56,303,170	(2)長期前受金収益化累計額	1,783,825,892
リース資産減価償却累計額	47,553,812	負 債 合 計	5,362,069,508
(2)無形固定資産	628,300	6 資本金	4,262,962,891
イ 電話加入権	628,300	(1)資本金	4,262,962,891
(3)投資	299,346,287	7 剰余金	△ 229,099,313
イ 長期貸付金	247,413,482	(1)資本剰余金	0
ロ 基金	25,382,879	(2)利益剰余金	△ 229,099,313
ハ 長期前払消費税	26,465,846	イ 当年度未処理剰余金	△ 229,099,313
ニ 敷金	55,000	資 本 合 計	4,033,863,578
ホ その他投資	29,080		
2 流動資産	2,820,406,594		
(1)現金預金	1,387,307,591		
(2)未収金	1,316,638,010		
(2)未収金貸倒引当金	△ 957,838		
(3)貯蔵品	104,927,637		
(4)前払費用	12,491,194		
資 産 合 計	9,395,933,086	負 債 ・ 資 本 合 計	9,395,933,086

3 令和6年度経営方針

公立病院経営強化ガイドライン(令和4年3月総務省発出)に基づき、住民が住み慣れた地域で安心・安全な医療を受けられるよう令和6年3月に改訂した第五次経営計画に掲げる6つの重点テーマ(経営の安定化・地域連携の強化・救急医療の充実・診療科の充実・医療機器の整備・職員の意識改革)を推進する。

その方策として、

- ・救急医療の充実を図り、救急受容率の更なる向上を図る。
- ・地域医療支援病院として、地域の医療機関との更なる連携強化を推進する。
- ・地域包括ケアシステムを推進するため、急性期から回復期、在宅復帰まで切れ目のない医療サービスの提供を行う。
- ・「居宅介護支援事業所」を活用し、在宅生活の継続を支援する。
- ・医師、看護師の確保に努め、質の高い医療サービスの安定した提供を行う。
- ・デジタル化への対応をすすめ、業務の効率化、患者の利便性向上を図る。

また、収支について、令和6年度収支均衡を図るため、収益に大きく影響する入院患者数の増加を目指し、特にハイケアユニットを活用した救急搬送患者や重症患者の更なる受入を図ることにより病院全体の稼働率向上に努め、経営改善を図る。

4 令和6年度予算の概要

収益面では救急搬送患者の更なる受入や重症患者を受け入れるハイケアユニット(HCU)の稼働率向上を目指すとともに、患者数の増加及び診療単価アップを図ることによる増収を見込んでおり、費用面では、新たに会計年度任用職員への勤勉手当の支給などを見込んだ予算を編成しております。

業務の予定量としては、年間入院患者延べ人数は、94,900人(1日平均患者数260人)、年間外来患者延べ人数は137,295人(1日平均患者数565人)、年間居宅介護支援事業所利用者数は、900人を見込んでおります。

収益的収支における収入は、医業収益が8,852,517千円、医業外収益が670,523千円、居宅介護支援事業収益が12,600千円、事業収益として9,535,642千円を見込んでおります。

一方、支出は、医業費用が9,413,649千円、医業外費用が77,644千円、居宅介護支援事業費用が13,527千円、病院組合管理費用が15,820千円、事業費用としては9,535,642千円を見込んでおり、収入合計と支出合計が同額となる収支均衡予算となっております。

昨年度予算と比較すると、医業収益では140,459千円(1.6%)の増、医業外収益では9,806千円(1.5%)の増、事業収益では150,265千円(1.6%)の増となっております。

医業費用では162,876千円(1.8%)の増、医業外費用では8,136千円(9.5%)の減、居宅介護支援事業所では、4,475千円(24.9%)の減、事業費用では150,265千円(1.6%)の増となっております。

資本的収支における収入は、企業債が420,000千円、他会計負担金が170,861千円、長期貸付金が15,962千円等で、収入全体としては606,825千円を見込んでおります。

一方、支出は、建設改良費が421,769千円(うち医療機器の更新の主なものとしてMRI装置の更新(210,000千円見込))、企業債償還金が647,773千円等で、支出全体としては1,069,543千円を見込んでおります。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額462,718千円は過年度損益勘定留保資金で補てんするものとしております。

昨年度予算と比較すると、資本的収入について、企業債では215,000千円(104.9%)の増、他会計負担金では3,498千円(2.1%)の増、長期貸付金では16千円(0.1%)の増、収入全体では218,514千円(56.3%)の増となっております。

資本的支出について、建設改良費では215,000千円(104%)の増、企業債償還金では28,147千円(4.2%)の減、支出全体では186,853千円(21.2%)の増となっております。

業務の予定量、収益的収支の予定額、資本的収支の予定額及び市町村分担金は次のとおりです。

〈1〉 業務の予定量

(1) 病床数	一般病床	345床	(稼動病床322床)		
	感染症病床	10床			
(2) 患者数	入院	年間延患者数	94,900人	1日平均患者数	260人
	外来	年間延患者数	137,295人	1日平均患者数	565人
	居宅介護支援事業所利用者数		900人		

〈2〉 収益的収入及び支出

(収入)

第1款 病院事業収益	9,535,642千円
第1項 医業収益	8,852,517千円
第2項 医業外収益	670,523千円
第3項 居宅介護支援事業収益	12,600千円
第4項 特別利益	2千円

(支出)

第1款 病院事業費用	9,535,642千円
第1項 医業費用	9,413,649千円
第2項 医業外費用	77,644千円
第3項 居宅介護支援事業費用	13,527千円
第4項 病院組合管理費用	15,820千円
第5項 特別損失	2千円
第6項 予備費	15,000千円

〈3〉 資本的収入及び支出

(収入)

第1款 資本的収入	606,825千円
第1項 企業債	420,000千円
第2項 他会計負担金	170,861千円
第3項 国庫支出金	1千円
第4項 府支出金	1千円
第5項 長期貸付金	15,962千円

(支出)

第1款 資本的支出	1,069,543千円
第1項 建設改良費	421,769千円
第2項 企業債償還金	647,773千円
第3項 長期貸付金	1千円

〈4〉 組合市町村分担金

市町村名	比例病床数 (床)	分担金 (千円)	予算科目区分	
			収益的収入繰入金 (千円)	資本的収入負担金 (千円)
木津川市	326	598,266	441,518	156,748
笠置町	5	7,817	5,510	2,307
和束町	14	26,620	19,615	7,005
南山城村	10	17,205	12,404	4,801
計	355	649,908	479,047	170,861